

JMAX-V2展示台 スマホ・タブレット用 防犯展示スタンド

- シンプルさと高級感を兼ね備えたシルバーボディ
- 誤報のない最新のアラーム機能
- あらゆるスマホ、タブレットを充電・防犯・展示
- 多彩なラインナップを共通リモコンで遠隔制御
- 内臓バッテリーにより停電時の対策も万全
- 充実のオプション・ラインナップ



「JMAX展示台」ソフトバンクショップに採用されました



美しいデザインと「誤報」がない最新アラーム機能、平台でも壁面でも展示できます



ソフトバンクショップ



SoftBank本社



ソフトバンクショップ指定の「JMAX展示台」になります

スマホ・ガラケー用



JMAX705_V2 スマホ盗難防止展示台 (高)

【セット内容】本体×1 (底面シール・天面シリコン装着済み)、充電ケーブル×1、電源アダプター×1、位置決めホルダー (両面シール装着済み) ×1

タブレット用



JMAX715_V2 タブレット盗難防止展示台

【セット内容】本体×1 (底面シール・天面シリコン装着済み)、充電ケーブル×1、電源アダプター×1、位置決めホルダー (両面シール装着済み) ×1

充実のオプション・ラインナップ



充電ケーブル各種



リモコン



特殊ドライバー



シール剥がし器



位置決めホルダー
(本体セット同梱)



貼替シール各種



粘着補助シールⅢ



スリット用スライド金具

【JMAX_V2 セット内容】



【JMAX 共通リモコン】



◆注意
本装置は、警報を発生させるもので、盗難を防止するものではありません。万一発生しました盗難事件などにつきましては、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。スマートフォンの機種により、充電ケーブル先端のLEDが点灯しない、または充電が正常におこなえないものがあります。

■■防犯システムの稼働■■ ※JMAX本体の保証期間は1年間です。購入後速やかに動作確認ください。
JMAX本体(左側のポート)と充電ケーブルを接続し、充電ケーブルのもう一方の接続端子をスマホの充電口に接続します。
電源コードのUSB端子をACアダプタと接続しコンセントに挿すと、防犯システムが自動起動します(ピーと長鳴り1回)。
※自動起動しない時は、リモコンON/OFFボタンを押して稼働させてください(ピッと鳴ります)。※詳しくは設置方法参照

■■アラーム 警報■■ ※まずは原因を確認ください。
スマホから充電ケーブルが抜かれる、JMAX本体から充電ケーブルが抜かれる、電源コードのUSB端子がアダプターから抜かれることによってアラーム(ピーピーピー)が鳴り続けます(そのまま放置の場合1分で間隔音になり、2分で停止します)。
コンセントからアダプタが抜かれた場合アラームが1度だけ長鳴り(ピー)して止まります。

■■アラームの停止と防犯システムの再稼働■■ ※アラームを鳴らさないとアラーム停止は出来ません。
アラームを停止する場合には、一度アラーム音を鳴らしてから、リモコンON/OFFボタンを押すと停止できます。
一度目でアラーム音が間隔音(ピッピッピッ)に切り替わり、5秒後にリモコンON/OFFボタンを2回押すとアラームが停止します。
アラームが鳴った原因箇所の接続をなおすと自動的に再稼働します(ピッと鳴ります)。
※自動的に再稼働しない時は、リモコンON/OFFボタンを押して必ず再稼働させてください(ピッと鳴ります)。
※リモコン操作で停止するのはアラームが鳴っているJMAX本体のみで、正常稼働しているJMAX本体は停止しません。

■■防犯システムの完全停止■■ ※リモコン射程距離:約3m
防犯システムを完全停止させる場合は全ての接続部品を外し、アラーム警報中にリモコンON/OFFボタンで停止させます。

■■LEDランプ表示■■ ※充電ケーブルの保証期間は購入から3ヶ月です。購入後速やかに動作確認ください。
青色は「防犯システムの稼働」「スマホ充電」状態です。
赤色は「スマホ未充電」「アラーム警報中」状態です。



■■リチウムイオン充電式■■ JMAX本体に内蔵電池(電源接続7~8時間)により、停電時でも防犯システムは稼働(使用状況により約1週間~20日間程)します。※この間スマホ、タブレットへの充電は出来ません。※内蔵電池の充電が完全無くなった状態で、再び電源に接続させるとアラーム(ピーピー)が鳴り続けます。約数十秒~1分程で、内蔵電池に充電されることでアラームは自動で鳴り止みます(この間のリモコンでの制御は不可)。

※必ず純正のACアダプタを使用してください。(充電不足や、アラームが正常に作動しない場合がございます)。

【 JMAX展示台、スリット仕器(スライド金具)設置方法 】 ※スライド金具は別途オプション品です。



① まずは、仕器スリット溝にスライド金具を入れ、本体電源USBケーブルを通します。



② 仕器のコンセントにアダプタを接続します。
(本体に電源が入ります)
※純正のACアダプタ以外を使用しないでください。



③ スライド金具の位置が決まりましたら、仕器内側から金具ネジを回し固定します。



④ 設置面をよく拭き取り、JMAX本体底面シールの剥離フィルムを剥がして金具の表面に貼り付けます。
※貼ってから10~20秒くらい手で押さえつけてください。



⑤ 位置決めホルダーを取り付けた充電ケーブルとスマホを接続し、JMAX展示台にセットしたら完了です。
(特殊ドライバーで固定可)



⑥ 充電ケーブルを本体側ポート(左側)に接続します。



⑦ 充電ケーブルを接続後、防犯システムが自動起動して、デバイスを充電します(ピーと長鳴り1回)。



⑧ LEDが青く光り、防犯システムと充電が始まります。※自動起動しない時は、リモコンON/OFFボタンを1回押すと起動します(ピッと鳴ります)。

【 位置決めホルダー、充電ケーブル取り付け方法 】



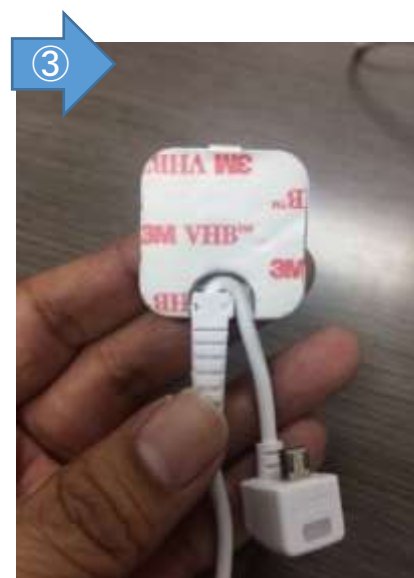
①~③位置決めホルダーの溝に、充電ケーブルの持ち手部分の溝をあわせて奥までしっかりはめ込みます。
※(はめ込みが甘いと位置決めホルダーが剥がれる原因になります。ケーブルの長さがあわない場合は、持ち手部分(スライド調節可)を調節して、スマホのサイズに合わせてください。最初に仮当てしてから行うとスムーズです)。



④ シールが剥がれやすい、背面が滑りやすい機種には、別売りオプションの「粘着補助シール」を下地にご使用ください。

⑤ 充電ケーブル端子をスマホ充電口に接続し、スマホ裏側をよく拭き取り、ホルダーシールの剥離紙を剥がしてスマホ裏側に貼り付けてください。

貼付け後、10~20秒くらい位置決めホルダーを手で押しつけてください※貼付け後は、すぐにご使用せず、しばらく時間をおくことで接着力が高まります。



※滑りやすい機種には粘着補助シールを貼り付ける(別売り)



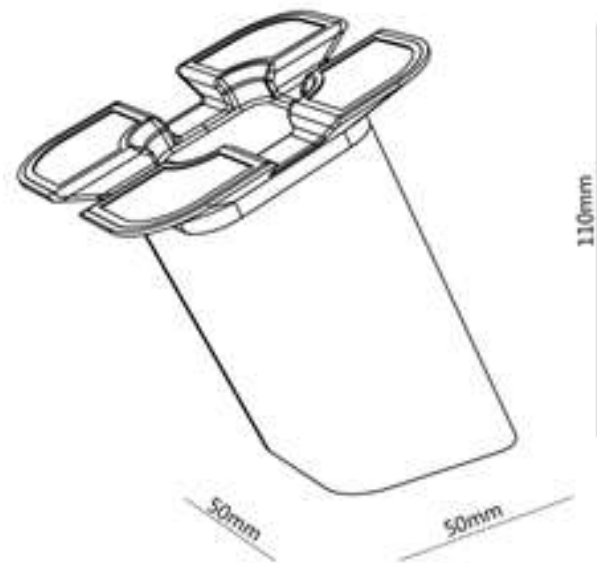
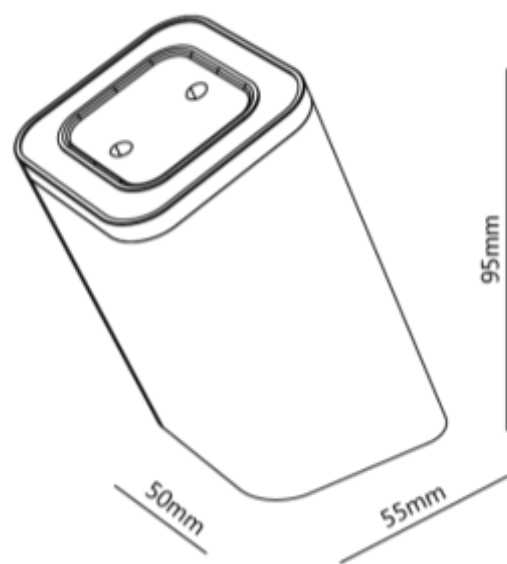
1: 充電ケーブルを挿す

2: 位置決めホルダーを貼る

JMAX705-V2

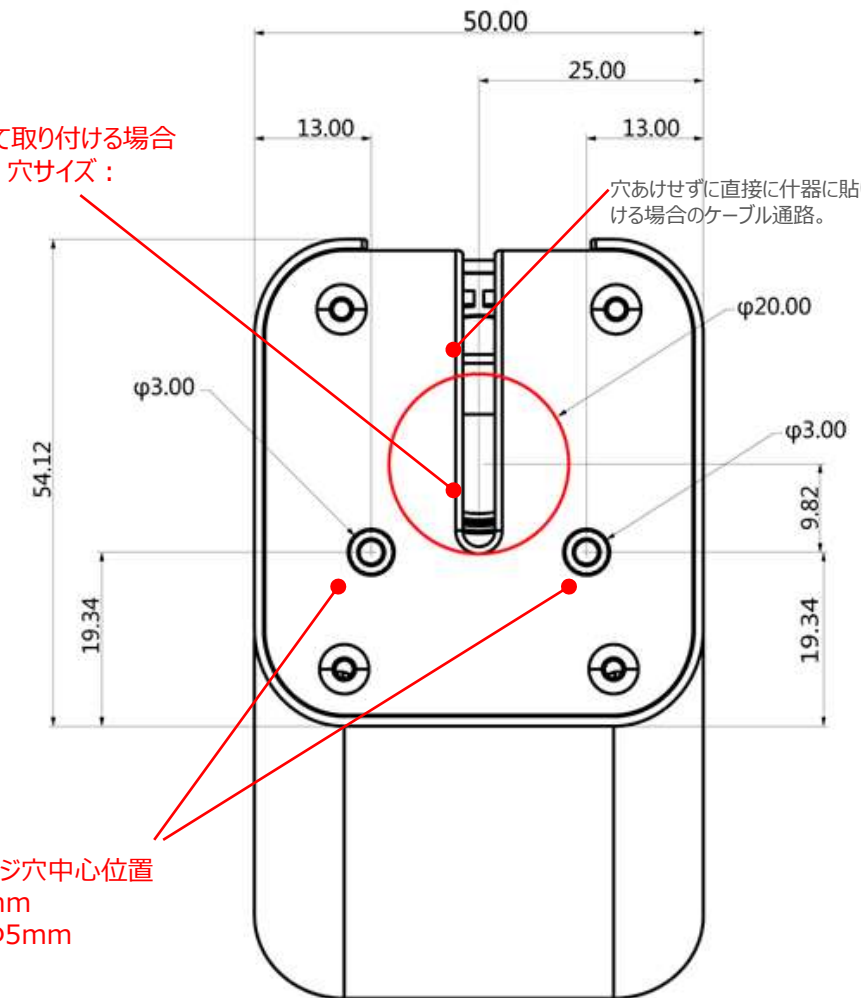
JMAX715-V2 (タブレット用)

JMAX705,715-V2 共通底面



仕器に穴を開けて取り付ける場合の穴の中心位置 穴サイズ： $\Phi 20\text{mm}$

穴あけせずに直接に仕器に貼り付ける場合のケーブル通路。



ネジで取り付ける場合のネジ穴中心位置
ネジ・ネジ穴サイズ： $\Phi 3\text{mm}$
仕器に開ける穴サイズ： $\Phi 5\text{mm}$

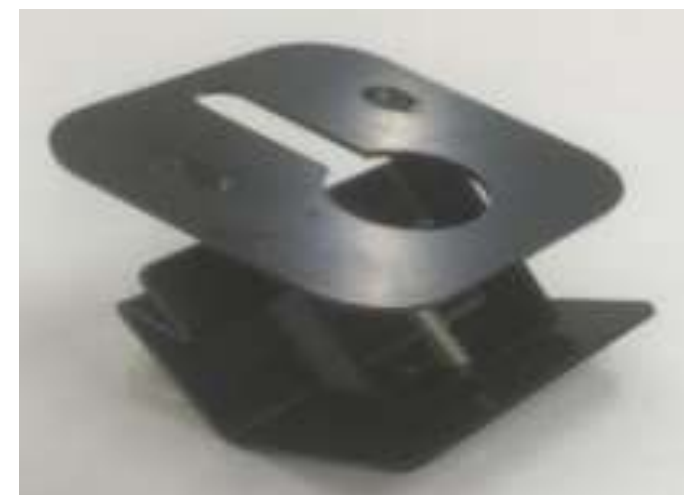


電源ケーブルは、JMAX展示台の下側にありますが、設置仕器への穴は展示台後方が良い。

スライド金具 (フラット仕器、傾斜仕器対応) ※別売り

<傾斜スリット用金具>

<垂直スリット用金具>



SoftBank【ショップ展示例】

